

なかさと

●発行/中里村役場 〒949-8492 新潟県中魚沼郡中里村大字田沢己2133番地 ☎0257(63)3111 Fax(63)2044 ●編集/総務課
●ホームページ <http://www.tiara.or.jp/~nakasato/> ●電子メール nakasato@mail.tiara.or.jp



高齢者交通安全 ゲートボール大会

～9月27日(木)、川西町中子グリーンパーク～

第1ゲートに向かう際に、コート脇に用意してある横断歩道の手前で一旦止まり、手を上げ「右・左・右」と確認し横断してから打撃をするというルールで、このルールに反則した者は、その回の打撃権を失うという厳しいもので、緊張のあまり失敗してしまう人もいましたが、交通安全への意識と、交流を深めていました。

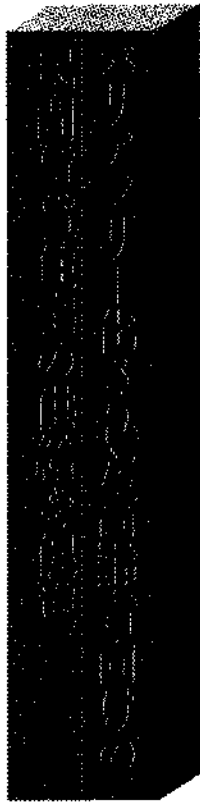
主な内容

- お年寄りの住まいの不安をなくします … ②～③
- 話題 出来事 なかさとウォッチング … ④～⑤
- 中里作品設置アーティストの横顔 … ⑦
- 里創プラン通信 … ⑧
- 薬と健康の週間 … ⑨
- 環境だより … ⑩
- お知らせ … ⑪～⑬
- カレンダー … ⑭

「高齢者の居住の安定確保に関する法律」が制定

お年寄りの住まいの不安をなくします。

高齢者になると、階段やお風呂など家の中でけがをするのではないかと、賃貸住宅への入居を断られるのではないかと、といった住まいに関するさまざまな不安が生じてきます。そうした不安をなくし、高齢者が安心して生活できる居住空間をつくるため、「高齢者の居住の安定確保に関する法律」が今年4月に制定されました。次のような3つの柱で、高齢者にやさしい住まいづくりが進められます。



2000年現在、高齢者がいる世帯は約1540万世帯、これが2015年には全世帯数の4割に当たる約2030万世帯となり、その半数以上が高齢者のみの世帯になると見込まれています。

民間事業者の取組を支援する 高齢者向け 優良賃貸住宅制度

民間事業者の取組を支援する
高齢者向け
優良賃貸住宅制度

バリアフリー化された高齢者向け優良賃貸住宅を建設したり、既存の住宅を高齢者向けの優良賃貸住宅とするためにバリアフリー・リフォームしたりする場

高齢者社会に対応し、高齢者が安心して生活できる住まいを確保するため、次のような制度によって、バリアフリー化された高齢者向けの民間賃貸住宅の供給を支援します。

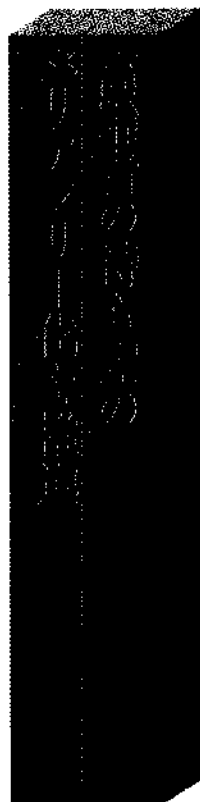
合、国・地方公共団体からの補助や税制上の優遇措置（新規建設のみ）が受けられる制度。次のような補助が受けられます。

- 住宅の共用部分（廊下、階段など）、バリアフリー設備などの整備費に対する補助
- 低所得者の高齢者世帯に対し家賃減額を行った場合、その家賃減額費用に対する補助
- 固定資産税の軽減や所得税・法人税の割増償却

既存住宅を購入し
優良賃貸住宅とするための

住宅金融公庫融資の特例

バリアフリー・リフォームを行い、高齢者向け優良賃貸住宅とする目的で、既存の住宅を購入する場合は、住宅金融公庫融資の特例により、その購入費の融資を受けられます。



高齢者が生涯、住み慣れた自分の家で、できるだけ自立し、安全に暮らしていけるよう、次のような融資制度で、高齢者の自宅のバリアフリー化を支援します。

高齢者対象の
住宅金融公庫融資の特例

一括償還バリアフリー リフォーム融資制度

高齢者自身が、自宅をバリア

フリー・リフォームする場合、ローンの返済を軽くする住宅金融公庫の特別の融資制度ができました。

この制度を利用すれば、最大500万円までの融資を受けることができ、生存時は利子部分のみを返済し、死亡時に住宅資産などを活用して、ローンを一括償還することができます。

また、この融資制度には、高齢者居住支援センターが債務保証を実施します。

民間賃貸住宅では、「家賃の払いきれ」や「病気」「火災」などの不安から「高齢者入居不可」としているところが少なくありません。

この法律では、高齢者が円滑に入居し、安心して生活できる賃貸住宅市場を整備するために、次のような新たな制度が導入されました。

高齢者世帯の入居を拒まない 賃貸住宅の 登録・閲覧制度

高齢者世帯の入居を拒まない賃貸住宅が、都道府県知事（またはその指定機関）に登録し、高齢者に対する賃貸住宅情報を提供する体制が整備されます。

「高齢者向け優良賃貸住宅制度」の助成を受けた住宅は、必ずこれに登録することになります。

また、登録された住宅には、万一、入居した高齢者が家賃を滞納した場合、高齢者居住支援

センターが家賃の債務保証（6カ月を限度）を行います。

高齢者が安心して住み続けることのできる

終身建物賃貸借制度

高齢者がバリアフリー化された賃貸住宅に終身にわたって安心して住み続けられるための仕組みとして、「終身建物賃貸借制度」が創設されます。これは、知事の認可を受けた賃貸住宅について、賃借人が生きている限り続き、死亡したときに終了する、借りた人本人の一代限りの借家契約です。

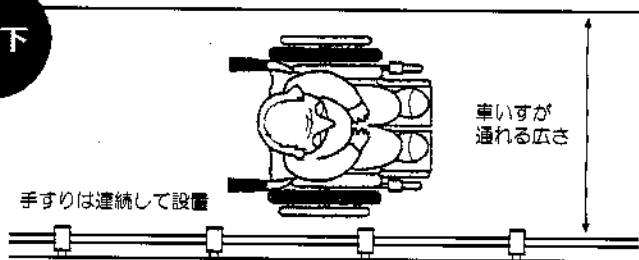
なお、配偶者など一定の同居者は、借家人死亡後も継続して居住できるように配慮されています。



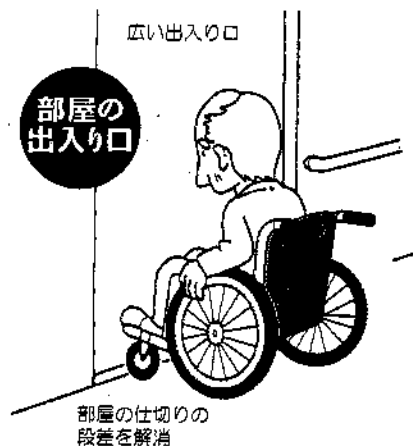
高齢者にやさしいバリアフリー住宅

階段や部屋の入り口などに段差が多く、お風呂やトイレに手すりがなく、廊下などのつくりも狭い日本の住宅。若いころには不便がなかったこうした住宅も、高齢になり、身体能力が衰えてくると段差につまずいたり、転びやすくなったりするなど使い勝手が悪くなってきます。そのため、家の中での移動や入浴などの動作にも、周囲の人の手助けが要ることが多くなります。住宅のバリアフリー化によって、そうした不便が解消され、高齢者が自分で動きやすくなり、介護者も介護がしやすくなります。

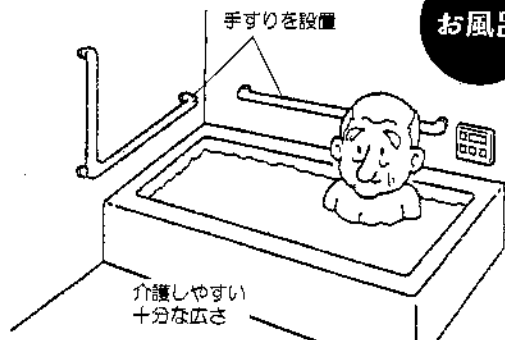
廊下



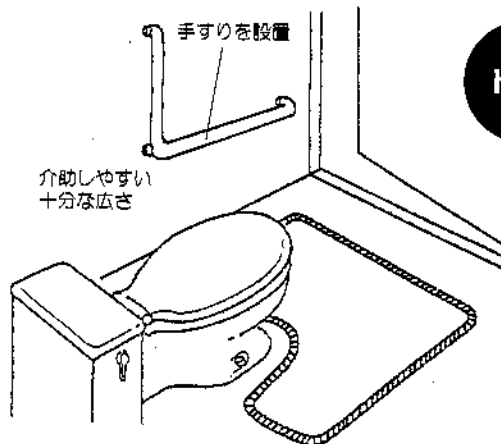
部屋の
出入口



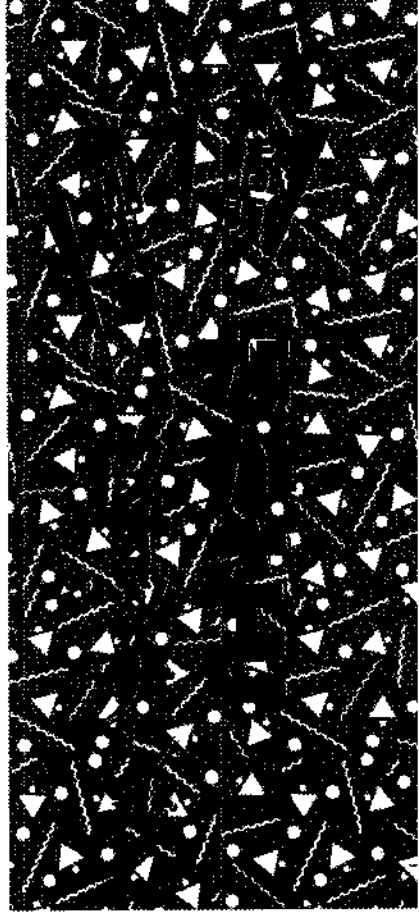
お風呂



トイレ



(資料提供=国土交通省)



三魚沼郡少年剣道大会

週に2回、田沢小学校体育館で真剣に稽古に打ち込んでいた田沢少年・少女剣士達が、9月24日(月)、湯之谷村小出郷総合センターで「第39回三魚沼郡少年剣道大会」に出場しました。この大会は三市(十日町市・小千谷市)、三郡(北・中・南魚沼郡)の少年剣士が集まり、日頃の稽古の成果を競いあう大会で、朝8時頃から各地から少年剣士達を乗せたマイクロバスが何台も乗りつけ、開場して数分後にはウォーミングアップをする少年達の気迫のこもった声で体育館はいっぱいになりました。



そのような緊張感の張り詰める中、小学生男子団体・2回戦で田沢少年剣士は、昨年・今年度優勝したチームと対戦し、善戦はしたものの惜しくも敗れてしまいい入賞を逃してしまいました。しかし、小学生女子団体では勝ち残り、見事3位入賞し、閉会式の時には、堂々と賞状を受け取り、お互いの健闘を称えあっていました。

『脳』としての脳の

拒食症、うつ病、精神分裂など、精神的な病気が現代社会において大きな問題となってきた。9月5日、中条第二病院院長須賀良一先生を招き、「第4回なかさとトキメキ大学」が行われました。

会場の総合センターには33名の方が集まり、須賀先生は一人一人の反応を見ながら、丁寧にわかりやすく『内臓としての心(脳)の医学』について語り、その中でも「うつ病は自殺につながる病気で、新潟県は常に全国で5番以内に入るほど、自殺の

割合が大きい。うつ病は抗うつ薬で90%直りますので、相談してください。」と説明しました。また、痴呆(ボケ)についても「75歳以上で10%、100歳以上で70%はボケる。しかし、その時期を遅らせ予防することができる。予防策としては、①読み書きをする。②かるい運動をする。③物理的に頭に衝撃をあたえないこと。また、最近の研究でアルミが脳に良くないことがわかってきました。」と説明しました。

最後には、集まったみなさん

上原一さんに 勲六等瑞寶賞を贈る

上原さんは、昭和34年中里村議会議員に初当選以来、昭和54年までの3期12年間の永きにわたり、村の産業、経済、教育、福祉等、広い分野において村民生活の向上に多大な貢献をされました。このたび、叙勲が授与され、それらの功績により、8月16日休役場議場で村長より伝達されました。

上原さんの主な経歴は次のとおりです。
◆中里村議会議員 3期
(期間中、建設常任委員会委員長2年・総務文教常任委員会委員長4年・産業経済常任委員会副委員長4年)
・その他・監査委員1期・農業委員会委員2期・教育委員会委員1期・田沢農協・中里村



農協の理事・組合長の長きにわたり歴任



▲「うつ病は90%直ります」と長須賀先生

から「お酒を飲みすぎると、記憶もないのに不思議と家で寝ている。」など、脳の働きに関する疑問について積極的な質問が多く出され、有意義な講演会でした。

快達の 主のため

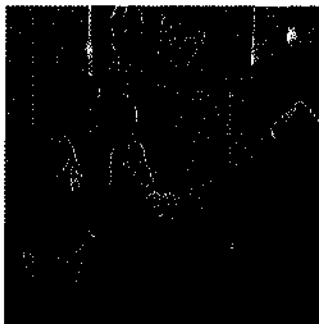
9月20日(休)、大阪・池田小学校での痛ましい事件のように、最近の犯罪は子供達にも大きな危険・被害が出ています。

そういう事から子供達の安全を守るため、田沢駐在所自治防犯連絡協議会を代表して杉谷会長から中里中・貝野小・田沢小の子供達に「防犯ベル」が贈られました。

この防犯ベルが作動すると、「ピピピピピ…」と耳を突くような音を出し、万一子供達に何

かあった場合に作動させるようになっていきます。

中里中では代表して西脇校長が受け取り、「中里の子供達が、防犯ベルを持っているという事実が防犯につながる。住民の人の周知によって、地域と一体となって防犯に努めていきたい。」と感謝の言葉を述べました。



▲防犯ベルを受け取る貝野小代表

ハレー女子 年大会県大

9月9日(日)、六日町スポーツ

コミュニティーセンター(デイスポーツ六日町)で、青年大会県大会バレー女子の部が行われ、中魚沼郡を代表して中里村のチームが出場しました。

全9チームのトーナメント戦で行われ、中里村は1回戦、岩船郡(関川村)と対戦し、21対17というスコアで2セット連取し勝ち進み、2回戦では、一昨年の優勝チームである栃尾市と

対戦しました。

第1セットは20対22で惜しくも落としてしまいました。第2セット、21対17で奪い返し、最終セットはお互い一歩も引かず競り合ったものの、惜しくも22対24で負けてしまいました。中魚沼郡代表として堂々とフエアプレーに徹し、全力を出し切った中里村女子バレーチームの面々には、さわやかな笑顔がこぼれていました。

の身になって 思いやる

最近、セクハラ、ストーカー被害などで女性の人権に関する問題が注目されています。

そのような問題に対し、みなさんで十分な知識を得ようという事で、『第2回女性いきいきセミナー・身近な人権問題について知ろう』が9月4日、総合センターで行われました。

講師に新潟地方方法務局十日町市局長内松正俊さんを招き、『偏見による人権侵害、児童虐待、プライバシーの侵害』等について学び、その中で内松さんは、「最初はなんでもない、悪気のない一言が、人を伝わることによって大きく曲折し、事実でない事が本当の事のように見えてしま

う。そしてそういう侵害は、自分が被害者になってはじめて気付く。偏見(陰口)をなくすような教育が必要」と説明しました。



▲「偏見をなくすような教育が必要」と内松正俊さん

と緑の ステイ

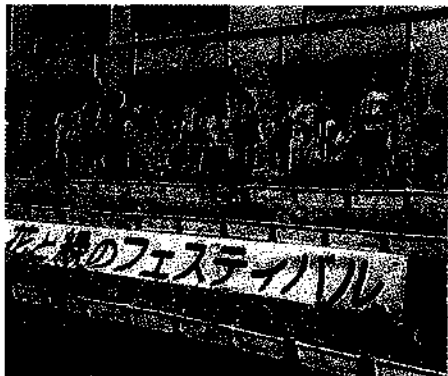
9月15日(土)、ユーモール裏駐車場で、「花と緑のフェスティバル」が開催されました。

会場には、花と緑のフェスティバルらしく、「フラワーアレンジメント教室」などが行われ、集まった皆さんは、談笑を交え

ながら自分の鉢に花を飾り付け、出来上がった自分の作品を眺め、満足のいった様子で笑顔がこぼれていました。

また、花で飾り付けされたステージが用意され、中里中吹奏楽部、貝野小リコーダー部による演奏が行われ、趣向を凝らした演奏・舞台にあたたかい拍手が贈られていました。

また、ドメスティックバイオレンス(家庭内暴力)についても言及し、「家庭内暴力は、身体的暴力・精神的武力・性的暴力・経済的暴力・社会的暴力の5つに分類でき、親しい中で反復的に起きる。被害者は『自分に非がある』と思いつまれやすく、また、経済的に自立が困難であったり、子供が心配であったり、暴力から逃れられない。そして、そういった暴力のはけ口は子供に向かう。」と家庭内暴力の恐さを説明し、「人権を守る上で何が大切かというと、①男女対等な立場で社会を形成していくこと②声に出すこと(問題を誰かに相談すること)である」とし、最後に「人権(保護)とは、相手の身になって思いやることである」と説明しました。



▶貝野小リコーダー部

里村老人福祉大会

9月15日(敬老の日)、中里中学校体育館で、「第22回老人福祉大会」が行われました。

開会のあいさつで、山本村長は「今の中里村があるのはみなさんの頑張りのおかげです。心より敬意と感謝を申し上げます。そしてこれからも頑張ってください。私達にご指導下さり、また来年も元気な姿を私達に見せてください。」と、感謝と激励のことばを述べ、88歳の方42名、95歳の方

小3年 手作り交通安全

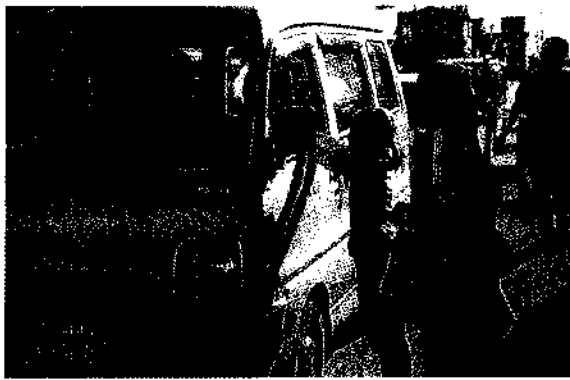
9月29日(土)、国道117号線田沢小学校前で、田沢小学校3年生47名の児童による手作りの交通安全マスコットが子供達の手渡しでドライバーの人達に贈られました。

「安全運転をお願いします。」「気を付けて運転してください。」「などの声をかけながら手渡しする子供達の姿とかわいらしいマスコットに、ドライバーの人達も顔がほころび、「ありがとう」

8名に祝詞と記念品を、金婚夫婦24組にお祝いが贈られました。

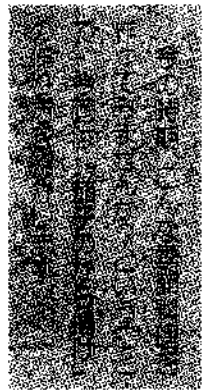


と笑いながら、そのマスコットをまじまじと眺めています。



こんな季節料理はいかがですか

こぶし会
高橋 秀さん(宮中)



◆作り方

- ① 茄子は縦割りの6等分に切り水にさらしアクぬきをする。
- ② ミヨウガは千切りにし、水にさらしパリッとさせる。
- ③ 鍋に揚げ油を熱し、茄子の水気を拭き取り色よく揚げる。
- ④ 揚げた茄子を器に盛り、熱いうちにチーズをちらし、水気を切ったミヨウガ、パセリのみじん切りを上にとろける。
- ⑤ 食べる直前に、たれをかけてできあがり。

★高橋さんからワンポイントアドバイス

- ・ 茄子を揚げる時は、皮の方から入れると色よくなります。
- ・ 少し焦げ目がつく程度に揚げ、油をすくって下さい。

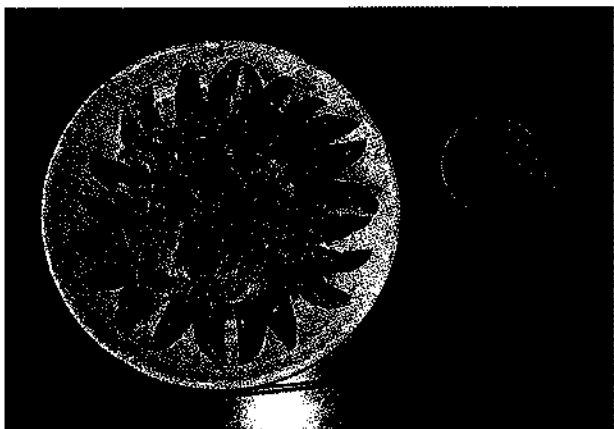
◆「茄子のから揚げ」について一言

・ 秋茄子の美味しい季節です。茄子の甘味、ミヨウガの風味、チーズの香ばしさがなんとも言えない美味しさを味わえます。

もう一品なにかほしいなという時、簡単にできますので作ってみて下さい。

◆「茄子のから揚げ」の材料 (4人分)

- ・ 茄子……………3本
- ・ ミヨウガ……………20g
- ・ とろけるチーズ(トースト用)……………30g
- ・ パセリ……………少々
- ・ 揚げ油……………少々
- ・ しょう油……………大さじ2
- ・ ワサビ……………少々
- ・ レモン汁……………小さじ1



▲香りがよく食欲をそそります

中里作品設置アーティストの

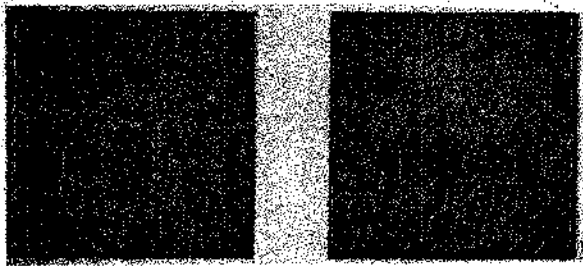
横顔

よしがお

8

学生時代から美術界の期待を背負う

磯辺行久は1935年東京に生まれました。1960年代、芸大在学中から現代美術界の旗手として一世を風靡した彼の作品「ワッペン」シリーズ①は今も高い評価を得ています。



▶作品63・31
東京オリンピック讃歌①



▲動物相と植物相②

エコロジーへの関心

1965年に渡米後、彼の価値観は、個人的なものから生命全体の存続に必要不可欠なものが彼の中心な主題となつていきます。美術の世界から離れ、エコロジー（生態学・生物の生活形態や生物と環境との相互関

係を研究する学問）に関心を持った彼は、1970年ペンシルバニア大学大学院地域計画学科に入学する。ニューヨークの地域計画事務所勤務し、1974年の帰国以降のエコロジカル・プランニングに関する実績には華々しいものでした。米沢の内陸型工業団地立地のための日本ではじめての環境アセスメント（大規模開発に際して、開発が周囲におよぼす自然的・社会的影響を調査すること）の実施を含めて、磯辺はこの分野における草分け的存在となり、1975年「建築文化」6月号に「エコロジカル・プランニング/地域生態計画Ⅰ」を発表し、各方面の大きな反響を呼びました。

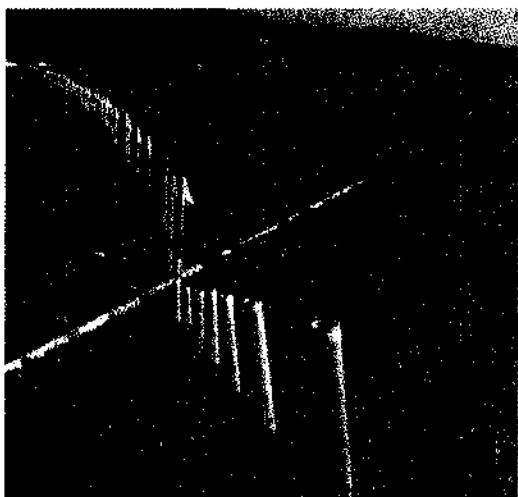
人と環境をテーマ

最近では、「人と環境」をテーマにアーティストとしての活動をプラットフォームを拠点に展開しています。その作品では、生命の存続に必要な環境を構成する要素についての調査と、その調査の過程と結果につい

ての視覚的な表現が、厳密な手法によって追求されています②。

信濃川の軌跡を再現

昨年の大地の芸術祭では、地域住民の協力により全長3・5kmにわたって約600本の黄色の杭を立て、かつての信濃川の蛇行を再現しました③。ダム開発によって流路を変えられ、水量を減らされ、魚介類がいなくなつていく川の現在を考え、遠い昔から続く母なる川と暮らしている方々に思いをはせるというものでした。



▶川はどこにいった③

平成13年9月の入札結果

工事名	場所	工事費	請負業者
林道田代線交通安全施設設置工事	田代	4,620,000円	南雲産業
村道東田沢神社線改良工事	東田沢	4,095,000円	有限会社村山土建
林道・干溝市之越線改良工事	上山	10,815,000円	有限会社星野建設
林道如来寺大原線側溝補修工事	如来寺	8,505,000円	高幸建設株式会社

大地の芸術祭の公式ホームページを開設

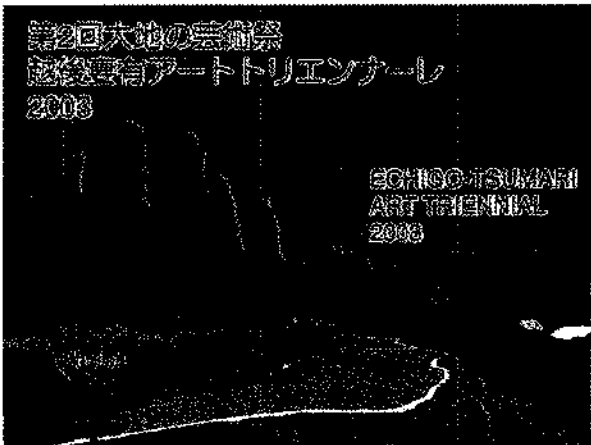
〜第2回開催概要や作家公募情報も掲載中〜

第2回大地の芸術祭に向け、いろいろな形で情報発信を行っています。9月10日より公式ホームページが公開されています。第1回の時も公式ホームページがありましたが、構成を簡素化して、より地域密着の情報を早めに更新しながら提供していきたいと考えています。日本語と英語の両方で紹介しています。

8月にプレイベントとして行われた「風作りワークショップ&風揚げ」の紹介をしています。今後こまめな更新をしてゆきますので、時々、閲覧してみてください。自宅でインターネットに加入されていない方は、十日町情報館などでご覧下さい。アドレスは <http://www.tiara.or.jp> / tkouiki です。

現時点での内容は、今も見られる作品の紹介を含めた第1回の記録、開催方針やステージ整備について第2回最新情報、越後妻有アートネットワークス整備事業についての説明、交通手段や第1回の記録集などの紹介、関係機関へのリンク集とトピックス(新着情報)となっています。今回のトピックスでは、第2回の作品づくりに向けた作家選定のための公募情報と、

第2回大地の芸術祭
越後妻有アートトリエンナーレ
2003



▶1日50件以上のアクセスがあります

中里村長選挙日程

平成13年12月24日任期満了に伴う中里村長選挙の日程は、次のとおりです。

- ◆告示日 11月20日(火)
- ◆投票日 11月25日(日)

立候補予定者説明会を下記のとおり開催します。立候補予定者の方はご参加ください。

- ◆日時 10月25日(木)
午後1時30分から

- ◆会場 中里村役場 議場

詳しい問合せは、中里村選挙管理委員会まで

☎63-3111 (内線322・323)

『高年齢者雇用促進月間』です。

年齢にかかわらず行うよう努めましょう。

- ◆定年の引き上げ、継続雇用制度の導入により、希望するみんなが65歳まで働き続けることのできる環境を整備しましょう。

人権開設

家庭内のもめごと、離婚、相続、土地、金銭上の問題。その他近所のいやがらせ、名誉・信用の侵害、児童・生徒のいじめ等の人権問題でお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

- ◆日時 10月26日(金) 午前10時〜午後3時
- ◆場所 中里村ティサイビスセンター2階
- ◆相談料 無料
- ◆相談担当者
中里村人権擁護委員 齋喜 正甫(倉俣)
齋藤 馨爾(本屋敷)

なかさとトキメキ大学 共催講演会

中里村幼・保・小かけはし推進事業

10月26日(金)
10月26日(金) 午前10時〜午後3時
中里村ティサイビスセンター2階
講演会
講師
山形 正徳
山形 正徳
山形 正徳
山形 正徳

平成13年度「薬と健康の週間」

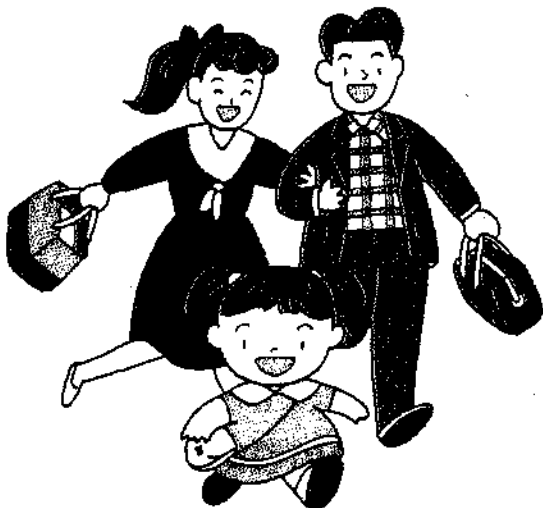
「薬と健康の週間（10月17日～23日）」は、医薬品及び薬剤師等の役割に関する正しい知識を広く浸透させ、保健衛生の維持向上に寄与することを目的としています。

◆医薬品は正しい方法で使用・保存しましょう

使用時期、使用料、使用方法等を守り、使用上の注意を十分に参照して、正しい使い方をしましょう。

特に高齢者については、肝・腎臓機能低下のため、副作用が起りやすく、かつ複数の診療科受診による重複投与や相互作用の危険性、また記憶力・注意力低下による誤用等が考えられますので、注意してください。

また、医薬品は、光、熱、湿気などにより品質の低下を招くことがあります。一定の状態で、子供の手の届かない所へ保管してください。また医薬品は、他の商品と違い、その性質上、医師、薬剤師等専門家に相談して使用してください。



◆献血のご協力をお願いします

血液は体の中でとても大切な、さまざまな働きをしています。新鮮な酸素を体のすみずみまで運んだり、腸から吸収された栄養分や内分泌器官から分泌されたホルモンを必要な臓器に運んだり、また、細菌やウイルスなどの外敵に対しては防御作用を発揮したりと、ひとときも休むことなく体の中で働きつづけているのです。この大切な血液だけは、人口的に造ることができません。尊い命を救うために、献血のご協力をお願いします。

献血予定日：11月27日(火) 全血献血 10:00～12:00、13:00～15:00

3月20日(水) 成分献血 9:30～10:30、13:00～15:00

◆場 所 総合センター

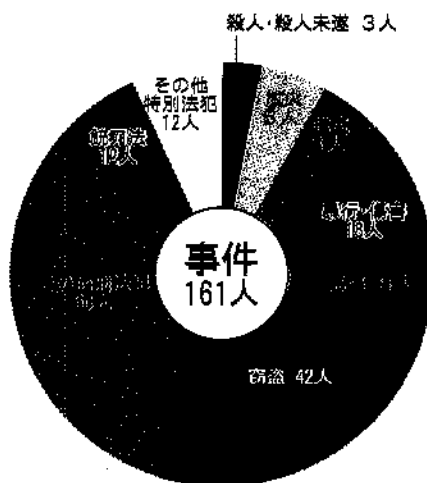
◆シンナー、覚せい剤乱用の防止

覚せい剤中毒になると不安、被害妄想などの症状が現れ、妄想や幻覚によって殺人、放火等の重大犯罪を起こすこともあります。麻薬中毒になると麻薬を入手するために、借金をしたり、窃盗、詐欺などを平気で犯すようになります。

覚せい剤乱用者の多くは、ほんのちょっとした好奇心から安易に使い始めています。この背景として、

- ①覚せい剤の弊害の恐ろしさが十分に理解されていないこと。
- ②覚せい剤は精神依存が極めて強いため、ひとたび乱用を始めると自分ではなかなかやめられなくなってしまうこと。
- ③覚せい剤の取引による利益を資金源としている暴力団や不良外国人等が覚せい剤を言葉たくみに勧め、大量に供給していること。などがあります。

●覚せい剤が原因となった事件（平成10年）



薬物乱用を防止するために

- 薬物乱用の危険性は身近にあり、自分には関係ないと思わないこと。
- 誘われても「絶対ダメ。」と断る勇気を持つこと。
- 一人で悩まないで友人や家族に何でも相談すること。

精神相談

中津第一病院の精神科医師が相談に乗り、市民生活センター（10月27日）で「精神相談」を開催します。お申し込みは市民生活センター（094-222-1111）まで。

21世紀に向けた循環型経済社会システムを構築していくために、現在、国全体としての取組が進められています。このような中で、一般廃棄物中に大きな役割を占めている食品廃棄物のリサイクルの推進は大きな課題の一つです。

第147回国会において、食品廃棄物のリサイクル等の推進を内容とする「食品循環資源の再生利用法等の推進に関する法律（食品リサイクル法）」が成立し、平成13年5月1日施行になりました。

この法律が目指すべきこと

食品廃棄物は、食品事業者の事業活動のみならず、国民の日常生活からも大量に発生します。

したがって、食品廃棄物の排出の抑制を図っていくためには消費者、事業者、国、地方公共団体等食品に係わる各主体が一体となって、その発生の抑制、再生利用及び減量に努めていくことが必要です。

この法律は、これら各主体の役割に応じた再生利用等の実施を定めるとともに、特に、食品循環資源の再生利用等の推進にあたって大きな位置づけを占める食品関連事業者の方々に対して、具体的な基準に従った再生利用等の実施を行っていただくこととし、これらにより食品循環資源の再生利用等の推進を図ることとしています。

私達(消費者)の役割

- 食品の購入又は調理の改善により食品廃棄物等の発生の抑制に努めること。
 - ・適量の食品の購入や適切な保管の実施により無駄な発生の防止
- 再生利用により得られた製品の利用に努めること。
 - ・再生利用により得られた、肥料、飼料等のリサイクル製品を、事業活動や日常生活において、積極的に利用する。



- 買いすぎ・作りすぎに注意して、食べ残しのない適量を心がけましょう。
- 賞味期限や消費期限を考慮して利用しましょう。
- 定期的に冷蔵庫の中身や家庭内の食材を点検し、献立を工夫して食べましょう。

水道係からのお知らせ

◆加入金について

簡易水道に新たに加入されるときは、加入金が必要になります。ただし、メーターを移設する場合は不要です。

加入金の金額は、メーターの口径によって違います。13mmから20mm以外へ口径を大きくする場合は、加入金の差額が必要となります。

◆メーター検針について

メーター検針は、6月・8月・10月・12月の初めに検針を行います。冬期間の料金は、検針実績使用量の平均でいただき、6月に清算します。

検針の妨げになりますので、メーターボックスの上には物をのせないでください。

◆各種届出の義務について

下記の場合届出が必要です。

- ・使用者および所有者が死亡した場合や、そのほかの理由で所有者及び使用者変更を希望される際。
- ・使用の廃止や、使用を一時停止する場合。
- ・使用者を変更した場合で、料金を口座振替にされている方は、振り替えをする口座の金融機関で手続きが必要となります。

◆漏水について

メーター器より宅内側での漏水は、各個人の責任となります。漏水していないか、時々メーターを確認するようにしましょう。特に、高道山・朴木沢・朴木沢新田の方で、簡易水道につないだ場合は、今までより水圧が高くなり、漏水する可能性が高いので注意してください。

漏水した場合の使用料金は、基本的に各使用者から全額支払っていただきます。ただし、中里村簡易水道指定業者に修理してもらった場合は、業者から漏水修理証明書を作成してもらい、漏水したと思われる使用料の半額を減免することが出来る場合もあります。(下水道料金も減免になります)

◆加入金額表

20mm以下	10万円
25mm	15万円
30mm	20万円
40mm	25万円
50mm	30万円
75mm	40万円

11月1日(日) 10時～18時

フルーツレアチーズケーキ
場 所 東北電力㈱十日町営業所

◆日時 10月25日(木)
午後6時～8時

◆募集定員 18名
◆参加費 500円

◆内容 「秋のひとときランチ」
トマトソースから作る
ラザニア

◆申込み先 東北電力㈱十日町営業所
☎52-3107

◆お問い合わせ先 中里村役場企画観光課
☎63-3111

「土地」を活かして豊かなくらし 10月は土地月間です。

一定面積以上の土地取引には届出が必要です

国土利用計画法では、国土の適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、法定面積以上の土地取引を行った場合、契約締結日(予約を含む)から2週間以内に土地の所在する市町村を経由して都道府県知事に届出をすることを義務付けています。

- ◆届出義務者 権利取得者(売買であれば買主)
- ◆届出時期 契約締結日から2週間以内
- ◆法定面積
 - ①市街化区域↓二千㎡以上
 - ②①を除く都市計画区域↓五千㎡以上
 - ③都市計画区域以外の区域↓一万㎡以上

※個々の取引面積は小さくても、土地の総面積が①②③以上になる場合には、届出が必要になります。

土地にかかる契約(予約)をした日から2週間以内に届出をしなければならず、偽りの届出をすると、法律により罰せられることがあります。

戦傷者の方へ

次の戦傷病者等の方に特別給付金が支給されます

◎平成5年4月2日以降に戦傷病者等と婚姻された妻または同日以降に後重症により第5款症以上の戦傷病者等となられた方の妻であって、平成13年4月1日において戦傷病者等である夫が第5款症以上の増加恩給等を受けていた方。(額面15万円(軽症者半額)、5年償還の国債)

◎平成8年5月に最終償還を迎えた戦傷病者等の妻に対する特別給付金の受給権を取得した妻であって、戦傷病者等である夫が平成5年4月1日から平成8年9月30日までの間に公務傷病以外により死亡(平病死)された方。(額面5万円、5年償還の国債)

◆請求期間 平成13年10月1日から平成16年9月30日までです。

◆請求手続きなど詳しい内容については、役場民生課まで。
☎63-3111

年金相談所の開設

年金のことでお困りの方は、お気軽にご相談ください。お電話でもお申し込みいただけます。

〒63-3111 中里村役場 民生課 年金相談所

華明

中里村出身の元全日本ラテンダンスチャンピオン桑原明男・佐代子組による躍動美あふれるラテン・アメリカンダンスの魅力を、ぜひお楽しみください。

◆日時 10月19日(金) 午後7時から

◆場 所 ユーモール多目的ホール

◆入場料 無料

※会場の近くの方は、徒歩でお願い致します。

赤い羽根共同募金

毎年10月1日から12月31日は、全国で一斉に「赤い羽根共同募金運動」が行われています。

第2期 清流清掃活動

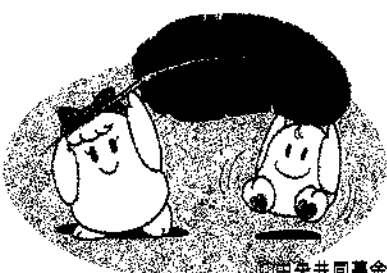
◆期 日 10月27日(土)(Aコース)
11月4日(日)(Bコース)

八木沢↓鹿飛橋↓高石沢付近
↓八木沢

◆参加費 1300円

◆募集人員 各コースとも30名

◆申込み・問合せ先 富井吉三 ☎63-2810



「愛ちゃんと希望くん」



わが家の主役

樋口 友惟ちゃん(1歳) (192)
修三・ます美さん夫妻の二女(白羽毛)

動物が大好きな友惟ちゃん。犬に近づいてさわろうとして吠えられ、びっくりして泣かされてもやっぱり大好き。近々動物園のいろんな動物達に会いに行くそうです。

いつもお姉ちゃんと一緒に遊んで、ビデオ見て、おやつ食べてと、見てて微笑ましい姉妹で、近所の人達にも可愛がられています。

お母さんはそんな友惟ちゃんに「お姉ちゃんと仲良く、素直な子になってね」と話していました。



行政 知らせ

10月15日～21日の間は行政相談週間です。国・県・市町村等に苦情や要望はありませんか。

◆中里村の行政相談委員は 根津敬さんです。

行政相談委員は、法律に基づいて総務省大臣から委嘱を受けていた民間の有識者で、無報酬で活

動しています。住民から行政に対する苦情や要望を聞いて、さまざまな問題の解決を図る身近な相談役です。

相談は面接、電話、手紙、いずれの方法でも構いません。毎月第4金曜日、午後1時30分から3時30分、中里村老人センターで相談所を開設しています。無料で秘密は守られます。

介護 事務

広域6市町村で共同設置している介護保険の認定審査会事務局の嘱託職員を募集します。

◆業務内容

- ・介護保険の介護認定審査会の運営(嘱託書記)
- ・会議日程編成と委員間の調整
- ・資料收受点検・作成、会議運営等

◆応募条件等

- ・十日町市、川西町、津南町、中里村、松代町、松之山町に在住していること
- ・高校卒業以上
- ・年齢40歳～62歳まで(平成14年4月1日現在)
- ・パソコンができる人
- ・普通自動車免許

◆人数 2人

事業主 さまざま

「知っていますか 労働保険に入っていますか あなたの職場」

10月は『労働保険適用促進月間』です。労働保険(雇用保険・労災保険)への加入はお済みですか?

労働保険は、保険事故(失業または業務災害、通勤災害等)が発生したときに必要な保険給付を行い、その人の生活の安定を図るもので、労働者を一人でも雇用する事業主は、必ず労働保険に加入する手続きをとっていただくことになっております。

まだ、加入手続きのお済みでない事業主は速やかに加入手続きをお願いします。

◆問合せ先 十日町労働基準監督署

十日町公共職業安定所

◆問合せ先 十日町市役所介護保険課介護保険係 ☎57-3111

☎52-2079 ☎57-2407

十日町テクノスクール平成14年度生募集

- ◆訓練期間 1年
- ◆募集定員等

科名	募集定員	募集要項	募集期間	募集期間
織布科	10名	高等学校卒業見込者 高卒以上の概ね35歳 位までの求職者	H13.10.17 ～ H13.10.31	H13.11.14
			H13.10.17 ～ H13.10.31	H13.11.14
染色科	10名	高等学校卒業見込者 高卒以上の概ね35歳 位までの求職者	H14.2.5 ～ H14.3.6	H14.3.12
			H14.2.5 ～ H14.3.6	H14.3.12

◆募集案内・要項は十日町テクノスクールまでご請求ください。
(郵送の場合は200円切手を同封してください)
〒948-0022 十日町市辰甲816 ☎57-1105

福祉の
相談

新潟県福祉人材センターでは、人材を必要とする福祉施設等を対象に、就労希望者の紹介等の求人相談を行います。

また、福祉の職場への就労希望者を対象に、仕事内容や必要な資格の取得方法、就職活動などについての求職相談を行います。

◆場所

小出町ボランティアセンター

◆日時

11月6日(火)
午前10時～午後3時

◆相談内容

県福祉人材センターによる求人・求職相談、資格取得等の相談、登録及び情報提供

◆問合せ先

新潟県福祉人材センター
☎025-281-5523



おたんじょう
おめでとう

出生



瑞樹	瀧澤	進	小原
優子	優子	子	原
虎太郎	鈴木	剛保	倉俣
乃	山	一子	上山
彩乃	山	子	上山
大	齊藤	善美	通り山
大	齊藤	男江	通り山

すえながく
おしあわせに

結婚



吉小	樂林	健香	太奈	堀之内
阿部	幸晃	忍	高道	西山
清瀧	正明	利子	東上	南田
鏡野	俊一	久美子	東田	尻山
本山	直樹	直樹	津南	尻山
太島	直樹	直樹	津南	尻山
大津	直樹	直樹	津南	尻山

おくやみ
もうしあげます

死亡



根津	義春	(62)	芋沢
廣田	ウメノ	(91)	千溝
保坂	スカ	(93)	千溝
井ノ川	キミ	(80)	千溝
服部	政治	(74)	田沢
樋口	カツエ	(95)	朴木
山田	チシゲ	(94)	下山

※掲載を希望しない方は届け出の際に申し出てください。

理容師、美容師、クリーニング店の
お店選びはSマーク登録店で!

Sマークは厚生労働省が定める標準的取引条件に準じて営業している店舗です。このマークを店頭に表示している店舗は、衛生、技術が保証され、皆様の信頼のあるお店選びの目安になります。また、万一の事故、損害賠償も保証されています。

新潟県民生課福祉係
☎(025)283-5900

ひとり
助成制
お知らせ
医療費

◆制度内容

ひとり親家庭等の方の医療費の本人負担分を助成する制度です。(通院は月初回から4回目まで530円負担、入院は1日1200円の事故負担となります。)

◆対象

母子、父子家庭の父母と児童及び父母のない児童を養育している方とその児童が対象となります。

◆期間

対象児童が18歳になった以後の最初の3月31日まで(ただし、児童に一定の障害があれば20歳未満まで)

◆問合せ先

役場民生課福祉係 ☎63-3111

“マナビなかさと”からの生涯学習情報

第3回女性いきいきセミナー

◆日時 10月23日(火) 午後7時30分～9時30分

◆会場 中畠村総合センター2階大集会場

◆テーマ 『年々増える化粧』～ウチのかちんちゃんだって綺麗女だぞ～

◆講師 化粧師 大塚 舞子 氏(中畠村在住)

◆お問い合わせ 中畠村総合センター 民生課 ☎63-2493

お月見の飾りつけ

10月15日(土) 10時～12時

10月16日(日) 10時～12時

10月17日(月) 10時～12時

10月18日(火) 10時～12時

10月19日(水) 10時～12時

10月20日(木) 10時～12時

10月21日(金) 10時～12時

交通安全月間

●交通事故件数 ————— 22件

●死 者 ————— 0人

●傷 者 ————— 31人

●死亡事故ゼロ ————— 338日

高齢者事故防止対策3か月作戦

～セーフティ・オータム 3つの愛キャンペーン実施中!～

県内では、9月1日(出)から11月30日(金)までの3か月間「セーフティ・オータム3つの愛キャンペーン」と題し、社会の発展に貢献してきた高齢者を、県民総ぐるみによる大きな愛情で交通事故から守るキャンペーンを実施しています。

夕暮れが早まる時期は、高齢者事故や交差点事故が多発する傾向にあります。外出するときは、明るい服を着用したり反射材を活用するなど、ドライバーから見やすいように配慮しましょう。また、交差点では左右の安全確認はもちろん、対向車や歩行者、自転車など周囲の安全をしっかりと確認しましょう。

◆3つの愛

- ①交通安全について話し合いをする、愛ある家族
- ②交通ルールの守り合いの輪が広がる、愛あるふるさと
- ③譲り合いの心が招く、愛ある行動

全国地域安全運動実施

10月11日(休)から20日(出)までの10日間、全国一斉に「全国地域安全運動」が行なわれます。この運動は、「みんなでつくろう安心の街」をスローガンに、

- ◆女性・子ども保護対策の推進
- ◆盗難被害の防止
- ◆少年の非行防止
- ◆安全・安心まちづくりの推進

を重点として、県民の皆さんの地域安全意識の高揚と自主的な活動の促進を図ることを目的として実施されます。

一人一人が地域の安全について考え、関係機関・団体・警察と連携を図りながら「地域の安全は自分たちで守ろう」という活動の基本に立って、みんなで地域安全活動の輪を広げましょう。

休日救急医	10/14	たかき医院 ☎58-2361 (十日町市)
	10/21	本町クリニック ☎50-1160 (十日町市)
		上村病院 ☎63-2111 (中里村)
10/28	小林内科医院 ☎52-7155 (十日町市)	

田沢駅前トイレが完成して4ヶ月。多くの方が利用していると思います。できたばかりの建物なので、居心地のいいものとなっております。

そして、いつもきれいにしてください。周辺の住んでいる人達のポランテニア精神によるものなのです。

みなさんに気持ちよく使ってもらえるように、朝早くから出向き、掃除してくれています。

トイレを使用するとき、ごみを捨てるとき、その人達のことを考えてください。

みなさんの心がけの一つ一つが、みなさんの心を温かくするはずですよ。



10月15日～11月5日
カレンダー

15(月)	
16(火)	遊びの教室 総合センター ☎9:30～10:00受付
17(水)	三種混合 保健センター ☎14:00～14:30受付 補聴器相談(リオン) 役場 ☎13:45～14:00
18(木)	
19(金)	風しん 保健センター ☎14:00～14:30受付 心配ごと相談(南雲勝男) ディサービスセンター ☎13:30～16:00 ラテン・アメリカダンス ユーモール ☎19:00～
20(土)	
21(日)	ドーム中里きさら定期投影 ユーモール ☎11:00～11:40
22(月)	胃がん検診・大腸がん検診 保健センター ☎7:30～10:00受付 補聴器相談(キコエ) 役場 ☎15:30～16:00
23(火)	女性いきいきセミナー 総合センター ☎19:30～21:30
24(水)	
25(木)	男のクッキングタイム 総合センター ☎19:30～ 中里村長選挙立候補予定者説明会 役場 議場 ☎13:30～
26(金)	心配ごと相談(村山篤稔) ディサービスセンター ☎13:30～16:00 講演会「子供の自立・親の支援」総合センター ☎19:30～21:30
27(土)	
28(日)	ドーム中里きさら定期投影 ユーモール ☎11:00～11:40
29(月)	
30(火)	
31(水)	
1(木)	
2(金)	心配ごと相談(廣田和子) ディサービスセンター ☎13:30～16:00
3(土)	
4(日)	ドーム中里きさら定期投影 ユーモール ☎11:00～11:40
5(月)	

☎とこる ☎とき

村の人口

9月末現在()は前月比

- 人口 男 3,220人(－5)
- 女 3,245人(－6)
- 計 6,465人(－11)
- 世帯数 1,704 (－1)